

Press Release

報道関係者各位



107-6011 東京都港区赤坂 1-12-32-11F
TEL : 03-5545-3303 FAX : 03-5545-3305
ホームページ <http://www.ssf.or.jp>

『10代のスポーツライフに関する調査』

ゲーム・マンガは、子どもの運動・スポーツ実施の妨げにはならない

運動・スポーツを「週7回以上行っている」10代も「まったく行わない」10代も、男子の7割、女子の4割が「週2回以上」ゲームを行っていることがわかった。

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野清子 以下:SSF)は、2011年9月～10月にかけて行った『10代のスポーツライフに関する調査』において、子どもの運動・スポーツ離れの原因としてあげられることの多い「ゲームをする」「マンガを読む」頻度と、運動・スポーツ実施頻度の関係をまとめました。

その結果、『ゲームをよくする子やマンガをよく読む子は運動・スポーツをしない』といったトレードオフの関係はみられず、運動・スポーツとともにゲーム・マンガにも親しむ10代が多い一方で、運動・スポーツ、ゲーム、マンガいずれも親しんでいない10代の存在が明らかとなりました。

■子どもの約5割が、ゲーム(※1)を週2回以上行う

ゲームの実施頻度をみると、「週に4回以上」が36.0%、「週に2～3回程度」が16.2%となり、10代の子どものうちの2人に1人(52.2%)が、週2回以上定期的にゲームを行っていることがわかった。

■子どもの運動・スポーツ実施頻度が低くても、高くても、ゲームの実施頻度は変わらない

運動・スポーツをまったく行わない10代(非実施群 ※2)のうち、週2回以上ゲームを行う割合は男子で66.3%、女子で37.7%であったが、運動・スポーツを週7回以上行う10代(高頻度群 ※3)でも、週2回以上ゲームを行う割合は男子で69.0%、女子で38.8%を占めることがわかった。

■子どもの約4割が、週2回以上マンガを読む

マンガを読む頻度をみると、「週に4回以上」が22.2%、「週に2～3回程度」が17.3%となり、10代の子どものうちの約4割(39.5%)が、週2回以上定期的にマンガを読んでいることがわかった。

■子どもの運動・スポーツ実施頻度が低くても、高くても、マンガを読む頻度は変わらない

運動・スポーツをまったく行わない10代(非実施群)のうち、週2回以上マンガを読む割合は男子42.4%、女子31.0%。運動・スポーツを週7回以上行う10代(高頻度群)でも、週2回以上マンガを読む割合は男子53.9%、女子31.9%であった。

※1 Wii、PS3、DS、PSP、携帯電話のゲーム

※2 過去1年間、授業以外でまったく運動・スポーツをしなかった10代

※3 過去1年間、授業以外で週7回以上、運動・スポーツをした10代

【調査時期】	2011年9月9日～10月6日
【調査対象】	1) 母集団 : 全国の市区町村に在住する10代 2) 標本数 : 3,000人 3) 地点数 : 市部180、郡部20 計200地点
【調査方法】	訪問留置法による質問紙調査

■ この件に関するお問い合わせ先 ■

笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所:工藤・藤原・武長
TEL:03-5545-3303 data@ssf.or.jp

【主な調査結果】

1) ゲームの実施頻度と運動・スポーツ実施頻度

表2にゲームの実施頻度を性別、運動・スポーツ実施頻度群別に示しました。男子をみると、ゲームの実施頻度が「週4回以上」と「週2～3回程度」を合計した割合は、非実施群の66.3%に対して中頻度群69.2%、高頻度群69.0%とほぼ同様の値でした。また、ゲームを「まったくしない」では、非実施群20.7%の割合が最も高く、運動・スポーツ実施頻度が高くなるにつれてその割合は減少します。

女子をみても、「週4回以上」と「週2～3回程度」を合計した割合は4群ともにほぼ同様の値でした。また、「まったくしない」では非実施群の35.1%が最も高い割合を示しました。つまり、ゲームを定期的に行っているかどうかは運動・スポーツ実施の頻度と関連性はなく、逆に運動・スポーツの実施頻度が低い方がゲームの実施頻度も低いことが明らかとなりました。

【表1】運動・スポーツ実施頻度群

実施頻度群	基準
非実施群	非実施(0回/年)
低頻度群	年1回以上週3回未満(1～155回/年)
中頻度群	週3回以上週7回未満(156～363回/年)
高頻度群	週7回以上(364回以上/年)

【表2】ゲームの実施頻度(性別×頻度群別)

	男子				女子			
	非実施群 (n=92)	低頻度群 (n=203)	中頻度群 (n=308)	高頻度群 (n=371)	非実施群 (n=188)	低頻度群 (n=244)	中頻度群 (n=260)	高頻度群 (n=276)
週に4回以上	53.3	40.9	51.0	47.4	28.7	24.2	24.6	21.0
週に2～3回程度	13.0	17.2	18.2	21.6	9.0	11.5	14.2	17.8
週に1回程度	4.3	7.9	10.4	10.5	4.8	12.3	7.3	12.7
2週に1回程度	3.3	6.4	5.5	4.6	5.3	9.0	5.8	6.9
1カ月に1回程度	1.1	4.9	3.9	5.4	8.0	6.1	7.7	9.4
年に数回程度	4.3	8.9	3.2	4.0	9.0	16.4	15.0	11.2
まったくしない	20.7	13.8	7.8	6.5	35.1	20.5	25.4	21.0

資料: 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2012

2) マンガを読む頻度と運動・スポーツ実施頻度

表3にマンガを読む頻度を性別、運動・スポーツ実施頻度群別に示しました。男子をみると、マンガを読む頻度が「週4回以上」と「週2～3回程度」を合計した割合は、高頻度群が53.9%と最も高い値となります。また、マンガを「まったく読まない」の割合は、高頻度群12.7%に対して非実施群23.9%でした。

女子をみると、「週4回以上」と「週2～3回程度」を合計した割合は4群ともにほぼ同様の値でした。一方で、「まったく読まない」の割合は、非実施群の23.7%が最も高い結果となりました。つまり、ゲームと同様、マンガを定期的に行っているかどうかは運動・スポーツ実施の頻度と関連性はなく、逆に運動・スポーツの実施頻度が低い方がマンガを読む頻度も低いことが明らかとなりました。またこの傾向は、ゲーム・マンガともに女子よりも男子で顕著でした。

【表3】マンガを読む頻度(性別×頻度群別)

	男子				女子			
	非実施群 (n=92)	低頻度群 (n=204)	中頻度群 (n=308)	高頻度群 (n=371)	非実施群 (n=190)	低頻度群 (n=244)	中頻度群 (n=260)	高頻度群 (n=276)
週に4回以上	25.0	20.1	26.6	30.2	20.5	17.2	18.8	15.6
週に2～3回程度	17.4	14.2	22.7	23.7	10.5	15.2	12.3	16.3
週に1回程度	15.2	16.7	14.6	12.7	13.2	8.6	10.0	14.1
2週に1回程度	1.1	8.3	6.8	6.5	4.7	10.7	8.5	8.0
1カ月に1回程度	7.6	12.3	9.4	6.5	14.2	13.5	10.4	17.0
年に数回程度	9.8	9.8	6.2	7.8	13.2	18.9	18.8	12.0
まったく読まない	23.9	18.6	13.6	12.7	23.7	16.0	21.2	17.0

資料: 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2012